



西浜通信



号

令和7年9月30日
茅ヶ崎市立西浜小学校
校長 山本 哲史

【学校教育目標】

人間性豊かでたくましく主体的に行動する児童の育成をめざす
～すんでやる子 がんばる子 思（おも）いやりのある子～

自分も人も大切に・・・“笑顔あふれる西浜小学校”をめざして

今年も長かった猛暑が過ぎ去り、やっと秋の気配が感じられるようになりました。お彼岸を過ぎると夜の時間が長くなり、放課後に運動場で遊んでいる子どもたちも早く家路につくようです。この時期は夕方の自転車や自動車のライトがついていてもあまり目立ちません。今まで以上に気をつけながら、安全に帰宅してほしいです。

日光へ行ってきました！



9月16日（火）・17日（水）に、6年生は日光へ修学旅行に行きました。茅ヶ崎市の第1団が出発する前には、悪天候による臨時休業があり、また、山の天気は変わりやすいなど、修学旅行中の天気が心配されましたが、西浜小学校は天候に恵まれた中、1日目は華厳の滝と足尾銅山、2日目は輪王寺から東照宮、大猷院を見学しました。日光の大自然や世界文化遺産に触れ、思い出となる修学旅行になったことと思います。一番の思い出は友だちとともに泊まったことかもしれませんが、それも含めたこれらの経験を今後の学習や生活に活かし、次へのステップとしてほしいです。

保護者の皆様には、準備からお迎えまでご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。今後も、運動会や卒業式など、学校行事が続きますので、よろしくお願いします。

「充実の秋」に

10月25日（土）には運動会の開催を予定しており、すでにどの学年でも練習に取り組んでいます。子どもたちのがんばりや成長をお見せできるよう、子どもたちだけではなく、教職員も一丸となって練習に励んでいます。運動会当日の出来栄が気になるころですが、当日を迎えるまでの練習の経過や子どもたちのがんばりなども保護者の皆様と共有していけたらと思います。各担任がクラスルームや学級だより等でその様子をお伝えしていくと思いますので、よろしくお願いします。運動会当日の詳細に関しては、後日別紙にてお知らせします。だれもが、「充実した思い出となる運動会」と感じられ、「笑顔あふれる西浜小学校運動会」となるよう指導・支援してまいります。

10月からは、運動会練習もありますが、社会見学や遠足など学年での活動が多くなります。タブレットや図鑑など、教室で画面や本で見たり調べたりする学習も大切ですが、教室や学校内では経験できないことや学習しきれないことを、その場所に行き、実物を見たり、触れたり、嗅いだりといったさまざまな感覚を使い、自分で体験・経験することも大切です。その学びが子どもたちにとって「深い学び」となるよう充実した活動にしていきます。持ち物の準備やお弁当など、学習だけではないところでも皆様のお力が必要となってきます。引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

いいタッチ わるいタッチ

9月の終わりに、「いいタッチ わるいタッチ」について全校で考えてもらいました。今年も、みんなが学校生活をよりよく過ごすために、「心のコップ」や「プライベートゾーン」「バウンダリー」について学習し、「自分も人も大切にすること」を意識して学校生活が送れるようにしています。今回は、「バウンダリー」の中の『体の境界線』について考えてもらいました。手をつないだり、くっいたり、おんぶをしたりなど、よく見かけるようなタッチでも、もしかしたら相手の体の境界線を破っているかもしれません。相手の体の境界線を破らないようにするためにはどうすればよいのか、みんなが嫌な思いをせずに過ごしていくためのタッチの約束について考えてもらいました。

5月にも紹介しましたが、再び、ご家庭でもお子さまとともに、友だちとの体の境界線についてお話しいただき、「自分も人も大切にすること西浜の子どもたち」の育成にご協力いただければと思います。